

第1回講座「地球の果て」

2010年5月15日(土) 14:00~16:00

上智大学四谷キャンパス12号館1F102教室
(最寄り駅JR・地下鉄 四ツ谷駅徒歩3分)

大地が球になっているということに気がつくまで、我々の大地は四角い板のようなものだと考えて来た。この端に行くと海の水はジャージャーと落下していくから、船乗り達も端に行かないようにした。高い山に登って遠くを見ても余り遠くは見えないから、どうも大地は丸いのではないかと気がつき、気がついてみれば空には月をはじめとした天体が数多く浮いており、初めて我々の大地も球ではないかと考え始めたのである。それまでは喜望峰までしか行かなかった船乗り達が一斉にインド洋に乗り出し、インドあたりにまで行くようになった。スペインに居たコロンブスは逆にスペインから西に行けばインドに行けるだろうと言ってアメリカを発見した。最初のうちはインドに行って来たのだと勘違いしていた。1492年、今から約500年前のことである。コペルニクス次いでガリレイといった天文学者が活躍し、地動説が次第に正当視されるようになった。

上智 高校生講座

Veritas

“Veritas” = 真理(ラテン語)

校章に記された“LV”は、真理の光「Lux Veritatis」、
たゆまぬ真理の探究を目指す上智大学の本質と理想を表しています。

上智大学創立100周年・上智短期大学創立40周年・上智社会福祉専門学校創立50周年
記念事業として、大学の面白さ、学びの楽しさを紹介する、高校生向け講座です。

▶ 次回以降のスケジュール

第2回 2010年10月2日(土) 14:00 ~ 16:00 「物を切つてゆくと」

第3回 2010年11月20日(土) 14:00 ~ 16:00 「電波とは」

(プレ講座は2010年3月13日(土)に終了しました)

※講師はいずれも西澤潤一です



講師：西澤 潤一 上智学院 顧問 / 上智大学 特任教授

1926(大正15)年仙台市生まれ。東北大学工学部電気工学科卒業。工学博士。東北大学教授、同大学総長、岩手県立大学長、首都大学東京学長を歴任、2009年8月学校法人上智学院顧問・上智大学特任教授に就任、現在に至る。

光通信の3要素や静電誘導トランジスタの発明、半導体材料の完全結晶化技術の開発などは広く知られており、「ミスター半導体」、「光通信の父」と呼ばれ、国内外の数々の賞を受賞している。2002年にはこれまでの電子工学分野の功績が讃えられ、米国電気電子学会(IEEE)において、日本人では初めて、その名を冠する「Jun-ichi Nishizawa Medal」が創設された。1989年文化勲章、2002年勲一等瑞宝章受章。

現在では電力用半導体の研究による大電力直流送電及び医療・医学の分野への応用可能性の高いテラヘルツ分野の研究の第一線に立っている。

申込受付期間：～2010年5月14日(金)

参加対象者	申込み方法
高校生	上智大学 HP からお申し込み下さい。URL http://www.sophia.ac.jp/ または、裏面 FAX 申し込み用紙をご利用下さい。
上智大学・上智短期大学・上智社会福祉専門学校 卒業生の子、教職員の子	ソフィア会 HP からお申し込み下さい。URL http://sophiakai.gr.jp

主催：上智学院 創立100周年記念3校共通部門・上智大学ソフィア会

問い合わせ先：学院改革推進室 電話 03-3238-3127 FAX 03-3238-3162

E-mail: 100th_anniv@cl.sophia.ac.jp